

『第26回臓器移植推進国民大会 企画運営業務』企画提案公募 質問への回答

番号	ご質問	回答
1	質問1. オンライン配信の実施形態について 「ホール内でのイベントについてはオンライン配信を行うこと」とありますが、ライブ配信とオンデマンド配信のどちらを想定されていますでしょうか。あわせて、配信媒体（例：YouTube、大阪府公式サイト等）の指定があればご教示ください。	回答1 ライブ配信の実施が必要となります。 また、配信媒体は過去大会の例に倣い「YouTube」を想定しています。
2	質問2. 広報展開における府との連携について SNS等を活用した広報について、大阪府公式SNSとの連携（投稿代行・同時投稿等）は可能でしょうか。	回答2 府では、例年、「臓器移植普及推進月間」である10月に、公式SNSを用いた広報を行っております。そのタイミングでの連携は可能です。
3	質問3. イベント広報にかかる資材等の制作・配布について 広報資材については、大阪府より指定された機関へ、必要部数を配布するという認識で相違ないでしょうか。また、その場合には配布先リストのご共有は頂けますでしょうか。	回答3 関係機関への配布は大阪府から行いますので、受託者にて作成された広報資材は府へ納品ください。
4	質問4. 登壇者・展示協力団体に関する調整について 医療関係者・移植経験者・ドナー家族等の登壇者や、展示協力団体について、府側で調整・依頼を予定されている方や団体があれば、共有可能な範囲でご教示ください。	回答4 現時点で具体的な団体名、個人名を公表することは差し控えさせていただきます。現時点では、過去から大阪府の臓器移植医療に係る啓発の取組にご協力を頂いている団体や個人への調整を予定しております。
5	質問5. 登壇者の謝金・旅費等の負担について 府側で選定された医師等の専門家について、謝金や旅費は受託者が負担すべきでしょうか。また、一般向け講演に著名人等を招く場合、謝金・交渉も受託者側で行う想定でよろしいでしょうか。	回答5 選定は府で行いますが、謝金・旅費の支払は受託者にて委託料からご負担頂きます。 5名程度（医師1名/その他関係者4名）を想定していますが、プログラムの内容によって増減の可能性があります。 謝金の額は府の謝礼基準(医師:34,000円/その他関係者 22,000円)を参考に提案書へ反映ください。 なお、過去の大会における著名人以外の登壇者への謝金等の総額は10～20万程度となっております。 また、著名人等については、謝金の額も含めて受託者にて調整・交渉を行って頂く想定です。
6	質問6. 手話通訳・要約筆記に関する対応と費用について 手話通訳や要約筆記について、府が契約している派遣ルートを受託者が利用することは可能でしょうか。その場合の標準的な契約費用（例：通訳者1名あたりの単価、拘束時間の目安など）があればご教示ください。	回答6 府では事例ごとに契約を行っていることから、お示しの派遣ルートをご利用頂くことは出来ません。 なお、府の事業において利用実績のある団体等をお示しすることは可能です。